

特別協賛 賀茂鶴 / 東広島市制50周年記念プレ事業  
石川県立音楽堂邦楽監督 野村萬齋プロデュース

# 萬齋のおもちや箱

## MANSAI CREATION BOX

Vol.2

スペイン・アンダルシア地方の伝統音楽と日本の能狂言・舞踊が絡み合う！

石川県立音楽堂邦楽監督・野村萬齋の創造舞台第2弾  
志太郎演じるジプシー女「カンデーラ」が、  
萬齋扮する亡き夫の「亡霊」につきままとわれる…果たしてその結末は…

管弦楽  
オーケストラ  
アンサンブル  
金沢  
Orchestra  
Ensemble Kanazawa

第1部 — トーク「萬齋のおもちや箱への誘い」  
藤倉大 箏協奏曲(箏 LEO)

第2部 — フアリヤ バレエ音楽「恋は魔術師」  
Manuel de Falla El Amor Brujo

# 恋は魔術師

3.2 2024 15:00開演  
[土] 14:15開場

東広島芸術文化ホールくらら  
大ホール

SS(お土産付き) — 7,300円  
SS — 7,000円  
S — 6,500円  
A — 5,500円  
B — 4,000円  
学生(全席) — 4,000円

※くららフレンズは各席500円引き  
(学生券をのぞく)  
※未就学児入場不可

【くららフレンズ 先行販売】

12月3日(日)10:00~  
くららインターネット・くらら電話

【一般販売】

12月9日(土)10:00~  
くららインターネット・くらら電話・各プレイガイド  
• チケットぴあ  
<https://t.pia.jp/> (Pコード257-040)  
• イープラス <https://eplus.jp/>

## Manuel de Falla El Amor Brujo

Saturday 2 March 2024, 3pm  
Higashi Hiroshima  
Arts & Culture Hall Kurara

演出・出演  
野村萬齋  
Mansai Nomura,  
Navigator and Director





演出・出演

# 野村萬齋

Mansai Nomura

祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通じ狂言の在り方を問うている。観世寿夫記念法政大学能楽賞、紀伊國屋演劇賞、芸術祭優秀賞、読売演劇大賞最優秀作品賞など受賞多数。東京藝術大学客員教授、石川県立音楽堂邦楽監督、公益社団法人全国公立文化施設協会会長。



ジプシー女

# 吾妻春瑞

Harumizu Azuma

東京都出身。77年日本舞踊 吾妻流 吾妻春千穂師入門。16歳で名取を許され春瑞を名乗る。01年師範となる。23年吾妻会アヅマカブキに出演。古典・創作舞踊会のほか、映画、CM、舞台などジャンルを超えて幅広く活動。



メゾ・ソプラ

# 秋本悠希

Yuki Akimoto

尾道市生まれ。京都市立音楽高等学校、東京藝術大学声楽科卒。同大学院博士課程修了。英国王立音楽院オペラ科を日本人として初めて卒業。平和堂財団芸術奨励賞、コンセルト・マロニエ21声楽部門第1位、リチャード・ルイス・アワード第1位、日本音楽コンクール木下賞、英国音楽コンクール2021第1位等多くの受賞歴を持ち、これまでにマレク・ヤノフスキ、山田和樹、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等と著名な指揮者・楽団と共演。2020年1月より3月迄、ロンドンのセインスベリー劇場、ウイグモア・ホールへ連続出演して高い評価を得る。現在、最も注目される歌手の一人。

# Manuel de Falla

# 恋は魔法師

MANSAI CREATION BOX Vol.2

野村萬齋が演出・出演、日本文化の新しい創造ステージに挑みます。石川県立音楽堂のレジデントオーケストラであるオーケストラ・アンサンブル金沢とのコラボレーションにより、新しい舞台を国内外に発信するプロジェクト・特選の第2弾。第1弾は野村萬齋が昨年同音楽堂で開催、名作「ボレロ」の舞を披露し大成功を収めました。今回はファミリー作曲「恋は魔法師」を取り上げ、バレエ音楽と狂言・日本舞踊が融合した「新作」を披露します。野村萬齋の新たな挑戦は必見、どうぞご期待ください。



女／カンテラ

# 吾妻美保

Yoshitatsu Azuma

吾妻節穂師、吾妻寛穂師に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科及び、同大学院音楽研究科邦楽専攻修了。公益社団法人日本舞踊協会会員。



男／カルネーロ

# 野村裕基

Yuki Nomura

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。能楽協会会員。3歳の時に「靱猿」で初舞台。2017年「三番叟」、2020年「奈須与市語」、2022年「約狐」を披く。2023年3月初めての現代劇出演となる舞台「ハムレット」(世田谷パブリックシアター)でタイトルロールを務める。



指揮

# 松井慶太

Keita Matsui

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアノとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上り、汐澤安彦に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をジョン・ミョンファンに師事。2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞。奨励賞受賞。これまでに、国内外主要オーケストラの指揮を務める。2008〜2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、ジョン・ミョンファン、フアビオ・ルイーダ、トゥガン・ソヒエらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。2011年〜2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮) 特任講師。



箏

# LEO

1998年生まれ。カーティス・パターソン、沢井一恵の両氏に師事。16歳でくまもと全国邦楽コンクールにて、史上最年少で優勝を果たす。セバステイアン・ヴァイグレ、井上道義、鈴木優人、秋山和慶、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などと共演。「情熱大陸」(題名のない音楽会)「徹子の部屋」などに出演。2022年には箏奏者として初めてブルーノート東京でライブを開催。また、同年SUMMER SONICに異例の出演を果たしたことも話題を集めた。出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞受賞。



管弦楽

# オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督(永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、年間約100公演を行っている。新曲初演に積極的に取り組む一方、育成・普及活動にも力を注ぐ。



【交通】  
JR山陽本線 西条駅下車、徒歩4分  
(広島駅より約40分)  
新幹線 東広島駅下車、タクシー約10分  
芸陽バス「中央公演前」下車0分

※車椅子席・介助者席はくららチケットセンターのみ取扱い  
※未就学児入場不可。有料託児サービスあり(公演1週間前までの予約制)  
※発売初日はくらら窓口販売なし  
※学生券は購入時または公演入場時要学生証提示  
※くらら敷地内には一般駐車場がありませんので、できるだけ公共交通機関でお越しください。  
また、近隣商業施設駐車場の利用はご遠慮ください。

